

地区薬剤師会 御中

公益社団法人 東京都薬剤師会

写しの通り、日本薬剤師会を通じ新潟薬科大学より協力依頼が参りました。つきましては、新潟薬科大学から封書による協力依頼が到着した保険薬局におきましては、調査にご協力くださいますよう貴会会員へご周知をお願いいたします。



日 薬 業 発 第 3 1 2 号
令 和 2 年 1 0 月 1 3 日

都道府県薬剤師会担当役員殿

日 本 薬 剤 師 会
副会長 田尻 泰典

保険薬局における薬業連携ならびに腎機能チェックに関する調査について
(協力依頼)

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

標記につきまして、新潟薬科大学健康推進センター 富永桂子教授より、別添のとおり協力依頼がありました(別添1)。

本調査は、保険薬局における「薬業連携」と「腎機能チェック」に焦点をあて、実践状況を詳しく調べることにより、薬局薬剤師が実践を進める上での課題を明らかにし対応策の検討に活かすとともに、さらなる職能発揮の推進に役立てることを目指しており、本調査の案内は、地域厚生局が公開している登録情報から無作為に抽出した全国薬6,000軒の保険薬局に直接送る予定になっております。

つきましては、保険薬局の管理薬剤師宛て依頼状及び調査票(見本)等をお送りいたしますので(別添2、別添3)、貴会におかれましても調査の実施につきご承知いただき、調査客体となった保険薬局から照会を受けた場合などには、調査にご協力をいただけるよう、ご高配の程お願い申し上げます。

- 別添1. 日本薬剤師会宛て依頼状「保険薬局における薬業連携ならびに腎機能チェックに関する調査回答収集にあたってのご支援のお願い」
別添2. 保険薬局管理薬剤師宛て依頼状「保険薬局における薬業連携ならびに腎機能チェックに関する調査～薬局薬剤師のさらなる職能発揮を目指して～ご協力をお願い」
別添3. ①調査票(見本)
②封筒(見本)

記

1. 調査名 保険薬局における薬業連携ならびに腎機能チェックに関する調査
2. 質問内容 回答いただく薬剤師ならびに所属薬局に関する事、食事に関する助言や栄養士との連携について、腎機能チェックと腎機能低下患者への対応について(回答時間10分～15分)
3. 回答方法 新潟薬科大学Webサイトに作成した画面から入力
4. 回答期間 2020年10月～2020年12月(予定)
5. 協 力 公益社団法人日本薬剤師会ほか

以上



10/9

01

2020年10月

公益社団法人日本薬剤師会
会長 山本 信夫 様

新潟薬科大学
健康推進連携センター
教授 富永佳子

保険薬局における薬栄連携ならびに腎機能チェックに関する調査 回答収集にあたってのご支援のお願い

謹啓

時下、平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度、新潟薬科大学 健康推進連携センターでは保険薬局における「薬栄連携」と「腎機能チェック」に焦点をあてた調査を計画致しました。これらの実践状況を詳しく調べることによって、薬局薬剤師が実践を進める上での課題を明らかにし、対応策の検討に活かすとともに、さらなる職能発揮の推進に役立てることを目指しています。

つきましては、より多くの薬剤師の方にご回答いただき、信頼性の高い調査研究となりますよう、日本薬剤師会会員の皆様に案内が届きました際には、ご協力いただければと考えております。ご了解をいただけるようであれば、保険薬局に発送する文書ならびに封筒にその旨を記載させていただければと考えております。尚、本調査の実施につきましては本学倫理審査会の承認を得ております。

お忙しいところ誠に恐縮でございますが、何卒宜しくご検討のほどお願い申し上げます。

謹白

記

質問内容 回答いただく薬剤師ならびに所属薬局に関すること、食事に関する助言や栄養士との連携について、腎機能チェックと腎機能低下患者への対応について（回答時間は概ね10分～15分、該当項目数によって異なる）

対象設定 全国の保険薬局 6,000 軒（地方厚生局データより無作為抽出）

回答方法 新潟薬科大学 Web サイトに作成した画面から入力

回答期間 2020年10月～2020年12月（予定）

以上